



**問** 土木費で、事業量が減って発注地域に偏りが出

問 非常勤消防費中、消防団支援事業に関連して消防団の新入団者勧誘に対し、個人情報保護法の問題で名簿が出せなくなるようだが、公共性と消防団維持のため継続するとはできないのか

実施し、火災時の対応、水の使用についても協議しております。前回の市境での火災時には、隣市側であると確認された時点で同報無線による訂正が無く、苦情も多くあつたが、今後は適切に対応できるようになります。

学校管理費中、小学校整備事業の市単工事費の内容と土地購入費では何坪購入したのか

中学では非行という行動に現れるという現象が出ていていますが、ここ数年は生徒指導面では大変安定しております。

の育成も考え、早  
治力の中で決断し  
ていただきたい

答 災害時の問題

イベント、インパクトも  
考慮しワーキング委員会、  
実行委員会で協議して  
「御前崎の花火」から「御前  
崎みなど夏祭」としました。  
もあり、これから委員の中

**問** 消防施設費、消防施設整備事業で40tタンクを3基設置したようですが、牧之原市との市境での火災例もあり、隣接市との設置協議はおこなつているのか

更新、簡易中継局1局の設置が終了すれば屋外個局、新局のデジタル化は終わります。

**問** 事務局費中、市単工事の状況は  
**費の防犯灯について説明を**

**答** 通学路の防犯灯としては最終整備で、新野地区10基、比木原4基、白羽1基設置いたしました。以後の防犯灯については、これまでの学校でも突然教室を飛び出してしま

**問** 現在の軽度発達障害児

い、ランクアップできない。ある程度は地域によって配慮も必要だと思っています。国交省でも災害時に機能する企業を評価するという方法をとっている。地元企業

**答** 今まででは防災課長名で市民課に依頼しておりました  
が、対象者からの個  
人情報提供に対する苦情  
が毎年殺到しており、個  
人情報保護のため来年か  
ら出せないということを  
分団長会議にて報告させ  
ていただきました。

問 災害対策費中、無線施設整備事業について、無線機器の更新状況は

**第2決算審査特別委員会**

平成18年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定の内、市民部、水道部、教育委員会の所管に属する事項について

土地の購入は、御小前の漁協跡地349・24m<sup>2</sup>を1千万円で購入いたしました。

白羽小高架水槽取替え工事338万5千円であります。

第2決算審査  
特別委員会

え  
工  
事  
2  
7  
4  
万  
9  
千円、

御前崎市議会だより 第14号